

# 骨髄バンクの登録のお願い

～娘に生きる希望を～



川西歩実 (7歳)

川西歩実 かわにしあゆみ (7歳) 小学2年生、小学校入学式して間のない頃、耳の聞こえが悪い事に気づき病院に受診し、難聴である事が判明しました。以前風邪をこじらせた際、採血結果が悪かった事(血小板減少)もあり、千葉こども病院を紹介して頂きました。当初は、難聴で受診したものの、血液異常の事もあり同血液腫瘍内科を受診、そこで血液が形成されない病気と診断を受けました。診断から2ヶ月現在、娘の診断結果は再生不良性貧血及び骨髄異形成症候群と判明し、輸血を行いながら入院しております。この病気で一番恐ろしいのが細菌を無害化する好中球数減少であり、普通に生活できる数値以下となり家族と離れて院内生活をしております。

この病気の根治方法は、骨髄移植しかありません。

残念ながら家族、親戚そして日本骨髄バンク登録にも適合者はいません。

私は娘を愛し、家族を愛しております。

娘の命を全力で守りたい、元気な笑顔をもう一度、

家族全員で写真に納めたい。もう一度、普通の生活をしたい・・・

家族にもう一度、元の生活戻すチャンスを私達に頂けないでしょうか。

骨髄バンクの登録数を増やす事で、娘との適合者が現れる事を信じたいと思います。(確率；数百～数万分の1)

ドナー登録について各保健所及び献血ルームにて2mLの採血で登録できます。登録料は無料です。

登録できる年齢は20歳以上55歳以下となっております。※条件については次ページ参照

(※登録後の流れについては次ページ参照)

問合せは、以下の通りとなっております。

日本骨髄バンク

TEL：03-5280-1789 FAX：03-5280-0101

<https://www.jmdp.or.jp/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19 廣瀬第2ビル7F



闘病友人：モコ

娘に生きる希望を頂けると幸いです。

2022.7.26

川西 傑司、亜紀代、和希(3歳)

## ドナー登録後の流れについて

### ドナー登録について

ドナー登録は2mLの採血で済みます。HLA(白血球の型)はコンピューターに登録される。

#### 注：ドナー登録ができない条件

病気療養中又は服薬中の方

悪性腫瘍、膠原病、自己免疫疾患、先天性心疾患、心筋梗塞、狭心症、脳卒中など  
高血圧(151以上89以下、最低血圧101以上)

輸血を受けた方

ウィルス性肝炎、エイズ等感染症の病気の方

食事などによる呼吸困難がおきた方、高度の発疹の既往がある方

過度の肥満の方(体重kg/身長m/身長mが30以上)

妊娠中および出産後1年未満の方

### 適合した場合

患者さんのHLA型と適合した場合は、詳しい説明がなされ、骨髄・末梢血幹細胞の提供のうち承諾されない方があるか確認する。

### 最終合意

立会人のもとドナー候補者の最終的な提供の意思が確認される。

(家族の同意も必要となる。)

### 骨髄提供の場合

提供には通常、3泊4日の入院となる。骨髄の背中側、ベルトの位置より少し下の腸骨に針を刺し、骨髄液を吸引する。(全身麻酔下で行われる。)

### 末梢血幹細胞提供の場合

白血球を増やす薬(G-CSF)を3~4日間注射し、通常1~2日入院します。腕に針を刺し、血液中の造血幹細胞だけを取り出し、残りの血液を戻す。

### 提供後について

提供後、数日内で退院し、日常生活にもどることができる。退院後は、健康診断を行うなど、ドナーの健康診断をフォローアップをおこなう。

### 費用について

骨髄・末梢血幹細胞の提供の為の費用、入院費用はかからない。但し交通費は自己負担。

各県毎にドナーの為の助成金有(提供一回につき14万、1日につき2万)

### 有給休暇について

提供時の入院や採取後の健康診断を含めると10日間以上休まなければならない。

骨髄バンクドナー休暇制度について 導入企業について下記【ドナー休暇制度】参照

企業・団体は732社(2022年7月1日現在)

<https://www.jmdp.or.jp/>